

ふちゅう歴史散歩

Vol. 73

陰陽を結ぶ石州街道

上下の出口・府中①



上下町井永にある道標（矢印）



伊能図（備後南部抜粋）

江戸時代になって、東海道をはじめとする五街道を幹線として、それに接続する脇街道や脇往還が枝葉のように広がる交通網として設置され、それに伴う宿駅制度が整備されました。

大坂から下関までは、山陽道（国府時代の古代山陽道とは別）あるいは西国街道と呼ばれ重要視されていました。山陽道が備中（岡山県西部）から備後に入ってまもなく、下御領村（福山市神辺町）から分岐して府中・出口、さらに上下宿を通って石見（島根県西部）に通じる脇街道が石州街道で、測量家の伊能忠敬は文化8年（1811）2月にこのルートの測量を行なっています。

これとは別に尾道港から世羅・三次を通って山陰に抜ける出雲街道（雲石街道）も石州街道と呼ばれています。当時の街道には各地域から見た目的地の名称で呼ばれるものが多いのです。

上下宿と府中出口宿の街道沿いには、今も人々の往来が感じられる道標・一里塚・常夜灯・辻堂など多くの文化財が点在しています。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見！

入学式

高校生編 その33



4月7日（金）に、わが府中東高校では44回目の入学式がありました。残念ながら雨が降っていたのだけど、桜は散ることなく咲いていました。

これは、教室での風景です。初めて教室に入るのだけあって、みんな真剣な面持ちでした。



投稿者
（文と写真）

府中東高校3年生（左から）
岡本真実さん、岡田如叶くん、
大石史那さん

入学式の日、新一年生のために在校生が校歌を歌っている写真です。二年前、私たちが先輩たちに歌っていただいたのを今でもはっきり思い出せます。「先輩たちがやさしく迎え入れてくれているようだなあ」と感じていた二年前を、この写真を撮って思い出しました。

平成29年5月1日（1224）号

広報ふちゅう

（毎月1日発行）



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎ 0847-43-7111（代表）

☎ 0847-43-7194（広報担当）

HP <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

HP 《携帯版》 <http://city-fuchu-m.plimo.jp/>

※右のQRコードからアドレスを読み取ることができます。

